

研修医評価表（皮膚科）

A：十分達成 B：ほぼ達成 C：やや不十分 D：全く不十分 NA：評価できない

評 価 項 目	研修医					指導医				
	A	B	C	D	NA	A	B	C	D	NA
皮疹の臨床像を適切に理解し正しく表現できる。										
皮膚生検、真菌検鏡、アレルギー検査を実施できる。										
皮膚病理組織の基本を学び、所見を述べることができる。										
外用療法の適切な方法・副作用を学び、実施できる。										
皮膚潰瘍などの皮膚損傷に正しく対処・処置できる。										
一般的なスキンケアを患者に指導することができる。										
基本的な皮膚科疾患を診断することができる。										
光線療法やレーザーなど多彩な皮膚科治療学の知識がある。										
傷を綺麗に治すための基本的な縫合、縫合創のケアができる。										